



コロナ後に備え受入環境整備に重点 令和3年度定時総会

一般社団法人庄原観光推進機構（庄原DMO）」の定時総会を6月30日、市役所会議室で開催しました。

令和2年度事業報告及び収支報告、そして、令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について承認されました。

新型コロナウイルスによる観光を取り巻く状況が深刻化する中、観光事業者等の課題解決や取り組みを支援し、アフターコロナに向けて、「魅力ある観光プロダクト」の開発や、「プロモーション媒体の制作」など、受入環境の整備に取り組むことを確認しました。

令和2年度事業報告および令和3年度事業計画の詳細については、以下に掲載しています。

<https://www.shobara-info.com/dmo/2974>



コロナ禍により観光客数は伸び悩む 令和3年庄原市主要観光施設の観光客数

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、本年も観光誘客は厳しい状況が続いています。

昨年の4月～5月にかけては、緊急事態宣言が発令され休業等が相次いだため、本年1月～6月までの主要観光客数は45,893人増で、対前年比10.8%増となりました。

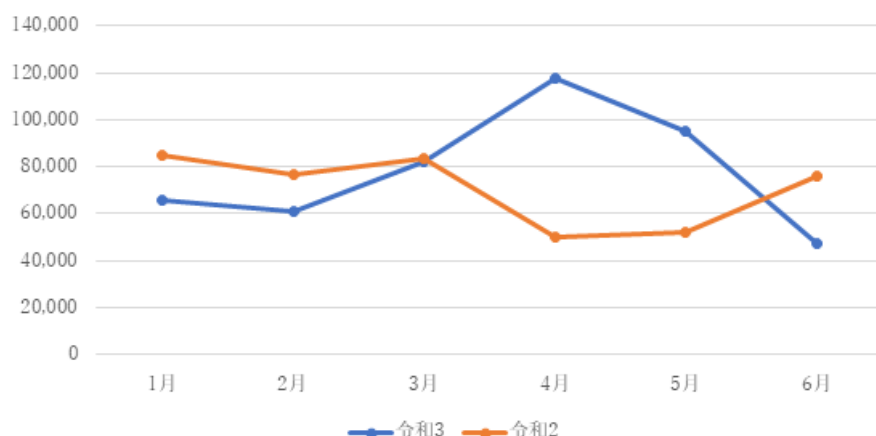
しかし、5月上旬から県の感染拡大防止早期集中対策や8月下旬からの緊急事態宣言、大雨災害等により、6月以降は、前年対比を下回る傾向にあります。

今後、感染拡大の防止に努めながら、GOTOキャンペーンなど、国や県等の旅行・宿泊割引制度等をうまく活用し、誘客につなげていく必要があります。

【令和3年主要観光施設の状況】 ←

観光客数 ^人	1月 ^人	2月 ^人	3月 ^人	4月 ^人	5月 ^人	6月 ^人	計 ^人
R 3 ^人	65,873 ^人	61,178 ^人	82,518 ^人	117,485 ^人	94,900 ^人	47,639 ^人	469,593 ^人
R 2 ^人	85,095 ^人	76,716 ^人	83,609 ^人	49,756 ^人	52,426 ^人	76,098 ^人	423,700 ^人
増減 ^人	-19,222 ^人	-15,538 ^人	-1,091 ^人	67,729 ^人	42,474 ^人	-28,459 ^人	45,893 ^人
前年比 [%]	-22.6% [%]	-20.3% [%]	-1.3% [%]	136.1% [%]	81.0% [%]	-37.4% [%]	10.8% [%]

主要観光施設の利用者数状況（人）



※主要観光施設とは、国営備北丘陵公園をはじめ、道の駅等交流拠点施設、宿泊・温泉施設等17施設の観光客数を集計したものです。

ポストコロナに向け観光再生

観光庁の補助事業に庄原DMOの計画が採択

観光庁が公募した「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業」に、庄原DMOが申請した「1000年アート里山・庄原ー日本有数の里山を舞台にした観光再生計画」が採択されました。

この補助事業は、観光庁が「地域等が作成した観光拠点再生計画」に基づき、全国100箇所を目安に観光拠点を再生し、地域全体で魅力と収益力を高める事業を支援するものです。

庄原DMOの計画は、観光事業者4社と連携し、顧客ニーズを捉えた観光施設の高付加価値化や、交通アクセスの改善、魅力の可視化など、「日本有数の里山」という資源を活用した受入環境整備に取り組むことになっています。

今後、観光庁から各観光事業者へ正式な交付決定がされ次第、事業着手することになります。各事業の概要は次のとおりです。

【申請事業の概要（事業主体：事業）】

- ①(一社)庄原観光推進機構：1000年アート 里山・庄原デスティネーションキャンペーン
- ②株式会社古街計画：せとうち古民家ステイズの改修
- ③株式会社緑の村：ツリーアドベンチャーに新たな施設を追加
- ④備北交通株式会社：観光需要にあわせた地域交通の実証運行
- ⑤グリーンウインズ共同体：ディスクゴルフ場をグランピング施設に改修

E-BIKEのレンタサイクル整備

市内10カ所で試験運用開始

観光交通アクセスを改善し、市内の周遊促進と観光客の満足度向上を図るため、備後庄原駅や宿泊施設等の観光・交通拠点にE-BIKEを整備し、10月8日からレンタサイクル事業の試験運用を開始しました。

【設置一覧】

レンタサイクル拠点	管理者	設置台数
JR 備後庄原駅（平日）	備北交通	10
JR 備後庄原駅（土日祝）	西田商店給油所	
JR 備後西城駅	西城町観光協会	5
里山の駅 庄原 ふらり	庄原観光推進機構	6
かんぼの郷庄原	かんぼの郷庄原	3
ホテル比婆荘	ホテル比婆荘	2
庄原グランドホテル	庄原グランドホテル	2
休暇村帝釈峡	休暇村帝釈峡	3
帝釈峡観光ホテル錦彩館	帝釈峡観光ホテル錦彩館	3
帝釈峡遊覧船	帝釈峡遊覧船	5



[お問い合わせ](#) |
 [庄原観光推進機構（庄原DMO）](#)
〒730-0021 広島県庄原市東山町1-1-1 電話0824-95-0191 FAX 0824-95-0192
[WEBサイト](#) |
 [庄原観光ナビ【公式】](#)
広島県庄原市観光振興センター |
 [QRコード](#) |
 [YouTubeチャンネル](#) |
 [Instagram](#)

里山サイクルツーリズムを推進 庄原サイクル推進協議会を設置

庄原DMOは、庄原市内でサイクルツーリズムを推進し、地域活性化につなげていくため、レンタサイクル拠点の管理者をはじめ関係団体14者で、庄原サイクル推進協議会を7月19日に設立しました。

設立総会では、備北交通(株)の山根社長が会長に選任され、庄原DMOが事務局を担うことが決まりました。また、総会終了後、広島県サイクリング協会理事の堀啓二さんによるセミナーを開催し、サイクルツーリズムの魅力を学びました。

今後、同協議会では、庄原市におけるレンタサイクル及びサイクルツーリズムを推進し、周遊観光を促進することにより、来訪者の増加や地域の賑わいと活力を創出させ、地域活性化を目指していきます。



ポストコロナを見据えた滞在プラン 観光庁補助金のモデル地域に採択

コロナ禍で生まれた新たな旅のスタイル「ワーケーション」のニーズに応えるため、「学びの場」をコーディネートする土佐山アカデミーと一緒に、企業研修（人材育成）とワーケーションを組み合わせた滞在プログラムの開発に取り組んでいます。

また、観光庁が公募した、仕事と休暇を組み合わせたワーケーションなどを取り入れた「新たな旅のスタイル促進事業」のモデル地域に庄原DMOが採択され、今後、観光庁補助金を活用し、モニターツアーを3回実施しながら商品開発を目指します。



ヤマモトロックマシン等事例に研修を企画

ポストコロナを見据えた滞在プラン 健康×宿×観光でファスティング

健康×宿泊施設×観光を組み合わせた本市の新たな滞在プランとして、豊かな自然を楽しみながら断食し、心と身体を整える「ファスティングプラン」を開発。今後の販売に向けて、モニターツアーを10月15日～17日の3日間、休暇村帝釈峡で行いました。

6名の参加者は、滞在中、自然散策や星空ウォーキング、ヨガなどを行い、自然豊かな帝釈峡でゆったりとした時を楽しみました。参加者からは「商品化されたら定期的に訪れたい」と好評でした。

次回は、11月12日～14日、ひば道後山高原荘を拠点に2回目のモニターツアーを実施します。



ポストコロナを見据えた体験プログラム

森で学んで遊ぶ「SDG s 学習」

教育旅行や企業研修でニーズが高まっているSDGs体験プログラム開発をめざし、庄原の森で学んで遊ぶ「SDG s 学習」をテーマに、里山の持続性と循環型社会について学ぶモニターツアーを10月9日に実施しました。

市内の小学校に通う親子連れ13名が参加し、伐採見学やウッドチップでの道づくり、植樹体験を通じて、森や水を守ることの大切さを学びました。

今後、モニターツアーを通じて、商品化を行い、来年度以降の受け入れを目指します。



森で遊んでSDG s を学ぶモニターツアー

芸備線活用ツアーや書籍を販売

芸備線の利用促進

庄原DMOでは、地域限定旅行業を活かし、10月23日からの庄原ライナーの開通に合わせて、芸備線活用ツアー等を実施し、本市への誘客を図るとともに、周遊モデルコースを広く発信します。

また、芸備線の利用促進に向け、熊本隊長チャンネルで「芸備線シリーズ」の配信や、芸備線の書籍「中国山地の沿線物語 東城駅～三次駅 第2刷」を販売しています。

芸備線 期間限定直通列車
庄原ライナー × 高速乗合バスの旅
 広島県中山間地域魅力向上事業補助金適用事業

帝釈峡
 帝釈峡・神龍湖
 遊覧船で秋満喫と
 東城の街さんぽツアー

参加特典
 初日10/23日
 1000円クーポンプレゼント

三段式スイッチバック
 木次線三段スイッチバック体験と
 森の中の森林セラリートour

夜スイッチバック

出発日 10/23～11/14の土日祝
 10/23日、24日、30日、31日、11/3日、6日、7日、13日、14日
大人 9,800円 **小学生 6,800円**
小学生以下は保護者同伴必須

出発日 11/20～12/12の土日祝
 11/20日、21日、23日、27日、28日、12/4日、5日、11日、12日
大人 9,800円 **小学生 6,800円**
小学生以下は保護者同伴必須



熊本隊長のしょうばら探検隊
 秘境駅「内名駅」を訪ねて



団体・グループの予約が増加

西城川ラフティング体験

庄原DMOが運営する西城川でのラフティング体験について、県内の子ども会やスポーツ少年団等の団体予約が増加しています。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、体験型教育旅行の受け入れは中止が相次ぎましたが、10月からは県内の親子連れやグループを中心に毎週末、25艇以上の予約が入っています。



川下りや魚捕りで夏満喫

西城川遊びフェスタ初開催

庄原DMOは、子どもたちに川遊びの楽しさを知ってもらおうと、西城川漁協と連携し8月7日、鮎の里公園で「西城川遊びフェスタ」を初めて開催しました。

参加した市内の児童28人は、漁協の組合員と一緒に公園近くの西城川へ入り、投網に掛かった魚を探したり、アユのつかみ取りを体験したりしました。

また、ゴムボートに乗り込んで急流を下った後は、アユの塩焼きを味わいました。その後、川の清掃活動も行い、環境美化に協力しました。参加した児童は「水がとてもきれいで、魚がたくさん泳いでいるのが見えた」と喜んでいました。



コロナ禍で一棟貸しの宿が人気

古民家ステイズの運営

庄原DMOがせとうちDMOと連携し管理している、古民家一棟貸しの宿「せとうち古民家ステイズ」は、3密を避けたコロナ禍の旅行先として人気を集めています。

8月は大雨警報や緊急事態宣言によるキャンセルも相次いだ中で、約40%の稼働率でした。

この秋には、初めてのウェディング（披露宴）の開催や、JALの新会員サービス「クラスエクスプローラー」を対象に、古民家ステイズに2泊3日で滞在するウェルネスツーリズムのモニターツアーを実施し、新たな滞在プログラムの開発に取り組んでいます。



お取り寄せグルメを開発 庄原ミールセット販売

お取り寄せグルメのニーズに対応し、庄原産品の販路拡大を図るため、「道の駅たかの」と一緒に食材詰め合わせミールセット「里・楽」を開発しました。

初回のテーマは「バーベキュー」で、ボリュームたっぷりの瀬戸もみじ豚をメインに、旬の夏野菜からお漬物に調味料まで庄原産にこだわりました。フードコーディネーターによるレシピ動画付きで、ご自宅で簡単に楽しみながら調理ができます。

8月に発売した第1弾は、96セットを販売。10月に第2弾、12月に第3弾を販売します。



＜詰め合わせイメージ＞

高付加価値のグルメコンテンツ 里山プレミアムディナー

「食材の宝庫・庄原」の魅力向上およびファンの拡大を図るため、作る人と食べる人の交流を楽しむ「プレミアムディナー」を市内の道の駅3カ所で実施します。

実施日

- ・10月23日：道の駅遊YOUさろん東城
レストランもみじ
- ・10月30日：道の駅たかの
カフェレストランそらら
- ・11月27日：道の駅リストアステーション
アヴェニールタウン

庄原の新たな商品開発を支援 特産品販売促進事業

道の駅等交流拠点施設などにおける特産品の観光消費額の向上を図るため、専門家を活用しマーケティングによる市場ニーズを捉えた新たな商品開発を支援しています。

本年度はこれまで、漬物、アスパラ、ガーリックチップ、ハチミツ、バジルリーフ、ホップシードルなどの商品開発をサポート。商品開発の相談については随時受け付けており、希望する方は庄原DMO（担当：曾根）までお気軽にご連絡ください。



通販ニーズに対応し販路拡大 ネットショップの開設準備

庄原産品の販路拡大、ブランドイメージの向上、ファンの拡大を目指し、ネットショップ「里山セレクト」の開設準備に取り組んでいます。

このWEBサイトでは、商品を買って終わりではなく、ストーリーに共感し、継続して応援したくなるような魅力を発信します。

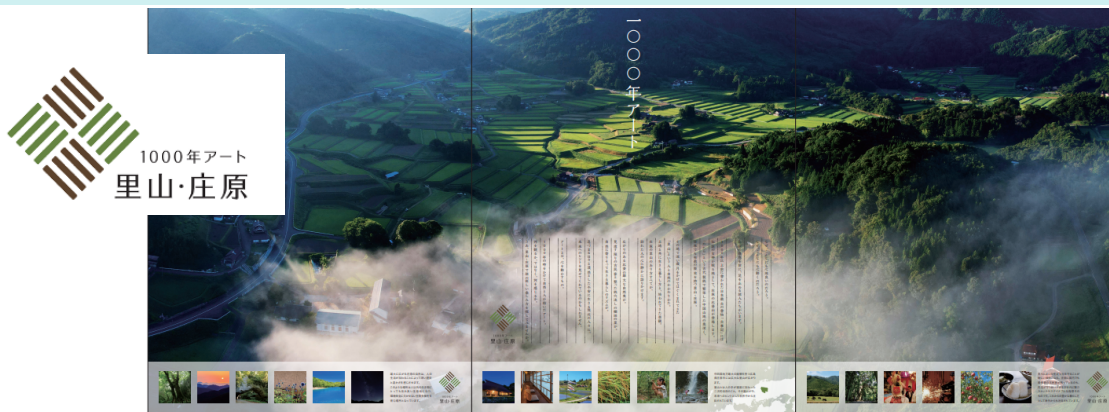
今後、お歳暮ギフト商戦に合わせて11月下旬に開設を予定しています。



「1000年アート」特別な里山をPR 庄原観光のブランドコンセプト開発

全国各地で「里山」や「豊かな自然」を売りとした観光誘客が進むなかで、旅行先として「選ばれる庄原市」を目指し、認知度やブランド力の向上を図るためのブランドコンセプト（タグライン、ロゴ等）を整理しました。

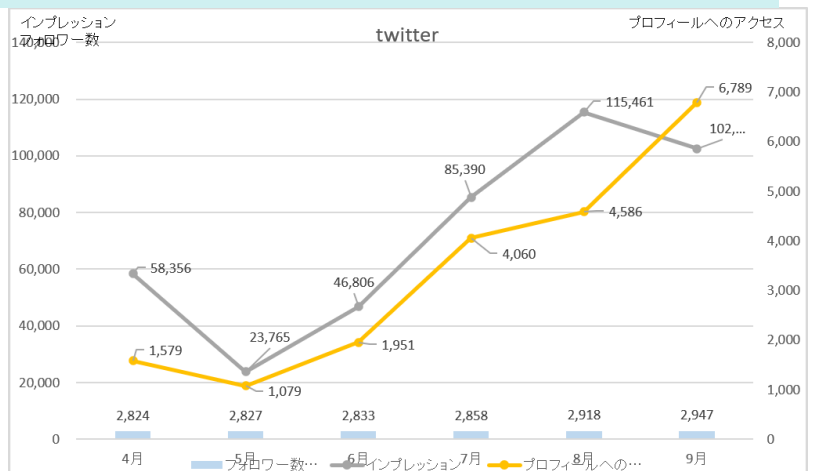
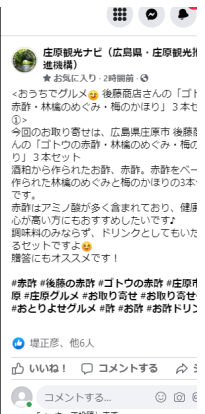
また、ブランドコンセプト「1000年アート里山・庄原」の認知を広げ、誘客につなげるため、ブランディングポスター、プロモーション動画の制作に取り組んでいます。



SNSのリーチ数が増加 デジタルプロモーションを推進

庄原DMOでは、国内外に広く効果的に観光情報を発信するため、専任担当者を配置し、公式観光サイト「庄原観光ナビ」およびYouTubeチャンネル、SNSを運用し、タイムリーな情報配信に努めています。

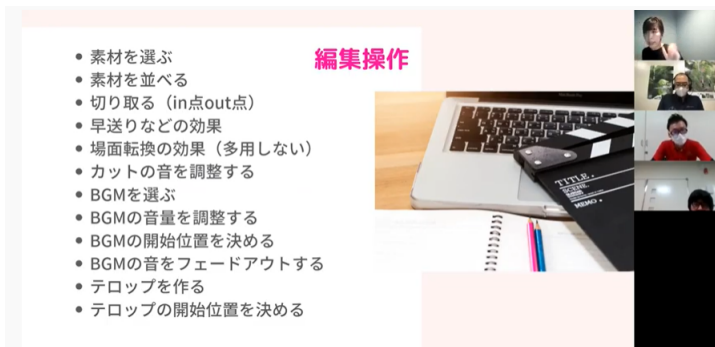
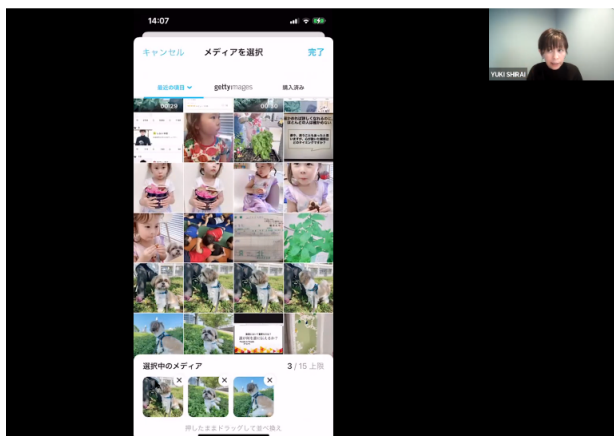
7月から専門家の支援を受け、定期的な投稿に努めたところ、急激にリーチ数が増加しています。庄原DMOでは、SNSで発信するネタ等を募集しています。庄原観光ナビから広く発信したい情報があれば庄原DMO（担当：小林）へお気軽にお問い合わせください。



スマホで簡単に動画配信 観光地域づくりオンライン講座

動画による観光プロモーションのニーズが高まる中、観光事業者等が動画制作のスキルを身につけ、持続的に動画配信できる体制につなげるため、「スマホ動画制作オンライン講座」を6月24日と7月1日の2回開催しました。映像ディレクターのしらいゆき氏を講師に迎え、延べ30人が参加。「初心者でもスマホアプリを活用すれば、簡単に動画を制作できることが分かった。今後SNS配信などに活用したい」と参加者から感想が寄せられました。

白井由紀のパーソナル会議室 - スピーカービューとの共有画面



観光事業者のマーケティングを支援 Googleマイビジネス活用を推進

庄原DMOでは、広島県観光連盟と連携し、観光事業者のGoogleマイビジネスを活用したマーケティング手法の確立を支援し、エリア全体のデジタルマーケティングを進めています。

Googleマイビジネスとは、Google検索やGoogleマップ上にローカルビジネス情報（店舗）を表示し、管理できる無料ツールのことです。店舗の基本情報以外にも口コミの管理や返信、簡易的なユーザー分析・サイト構築などができます。

この機会に、ぜひ登録してください。サポートが必要な方は、お気軽に庄原DMO（担当：福光）へご連絡ください。

観光客の属性やニーズを探る 庄原市観光実態調査

観光客の属性や動向、満足度等を把握するため、「庄原市観光実態調査」を実施しています。

10月2日・3日の2日間、道の駅等交流拠点施設（3カ所）で、対面アンケートを実施。延べ389人分のアンケートを回収しました。また、宿泊施設（10カ所）においても、10月から12月まで、観光客アンケートを行っています。

今後、調査結果の分析をまとめ、年度内に観光事業者等へフィードバックするとともに、今後の観光戦略に活かしていきます。



庄原DMOのスタッフを紹介

庄原DMOニュースをご覧いただいている皆さま、改めましてこんにちは！

大変遅くなりましたが、この場を借りて、スタッフ全員を紹介させていただきます。

観光業はコロナ禍で世界的に大変厳しい状況にありますが、コロナ終息後にV字回復できるよう、庄原DMO全員で「庄原の観光まちづくり」を盛り上げていきたいと思っていますので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。



会長の土井幹雄です。
観光を取り巻く状況は厳しいですが、コロナとうまく付き合い、密を避けた庄原をPRしていきたいです。また、観光産業全体の活性化に向け、観光事業者の皆さまと一緒に庄原DMOも発展していきたいと思えます。



本部長兼専務理事の坂田忠則です。庄原へUターンして8年目。大好きな庄原を全国に売り込むため、素晴らしい仲間と共に頑張っています。
【全エリア統括】



副本部長の糸原秀晴です。市からの派遣で2年目になります。事業全体をマネジメントし、庄原観光のブランディングに取り組んでいます。観光交流を通じて、「庄原の誇り」をたくさん創り、「住んで良し、訪れて良し」の観光まちづくりに貢献したいと思っています。
【高野エリア担当】



マネージャーの藤原愛です。総務経理を担当しています。1人でも多くの庄原ファンを作り、庄原へまた来たいと思っていただけるように一生懸命がんばります。よろしくお願いいたします。
【庄原エリア担当】



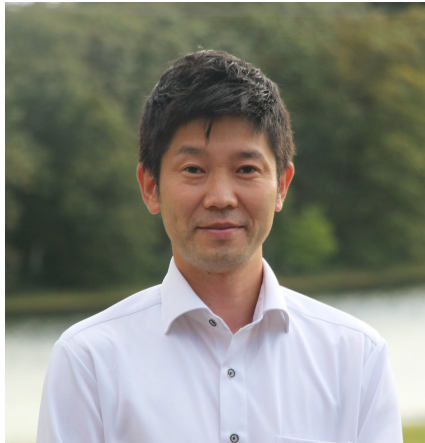
プロモーターの小林遥です。自分の視野を広げつつ、できることを頑張っておこなっていきたくです。楽器演奏、読書とお酒が好きで、庄原の日本酒など、美味しく頂いています。
【総領エリア担当】



堀尾祐子です。ネパールから4年前にUターンして参りました。庄原にある古民家宿泊施設「せとうち古民家ステイズ」3棟の運営に関する業務を担当しています。



- マネージャーの福光勇蔵です。
- 比和町在住（女房の実家に、3世代同居）。兵庫出身です。2年かけて20^{キロ}減量（99^{キロ}→78^{キロ}絶賛ダイエット中）。約7年テレビ・ネット配信の番組制作に携わっていました。WEBサイト・SNS・WEB決済等の構築を担当しています。
- ウェブ解析士取得に向けて勉強中。
- 【比和エリア担当】



- チーフの曾根徳光です。
- 地域商社事業を主に担当しています。
- コロナ過で大変な時期ですが、多方面においてサポートしていけるように取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。
- 【西城エリア担当】



- チーフの武田悠作です。
- 市から派遣されて2年目を迎えています。
- マーケティング・プロモーション事業を主に担当しています。
- 庄原の魅力をしっかり発信していきます。
- 【口和エリア担当】



- チーフの松森潤平です。
- ラフティングガイドや体験プロダクトを開発しております。
- 趣味は、ゴルフとサッカーです。
- 体を動かすことが大好き！
- 【庄原エリア担当】



- プロモーターの中島一晃です。
- 広島市や名古屋の旅行会社で仕事をしていたが、庄原DMO設立を機会に、庄原で働き始めました。主な業務は、旅行会社への営業や、庄原の魅力を商品化することです。
- 庄原歴が浅い為、まずは名前と顔を覚えて頂けたらと思います。
- 【東城エリア担当】



- シニアスタッフの熊本洋道です。
- みんなから「熊本隊長」と慕われています。
- ツアーガイドやYouTube動画に出演しています。みなさま、熊本隊長チャンネル登録よろしくお願いします。

広島県・庄原名物ガイド!
熊本隊長チャンネル⇒

